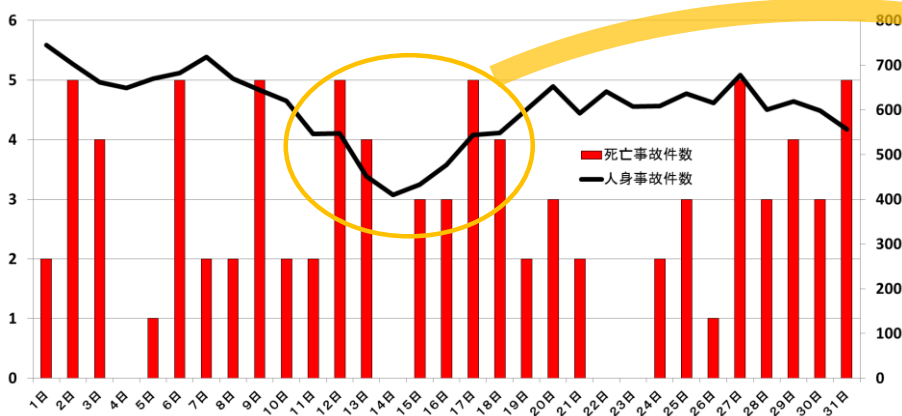


交通事故防止のPOINT

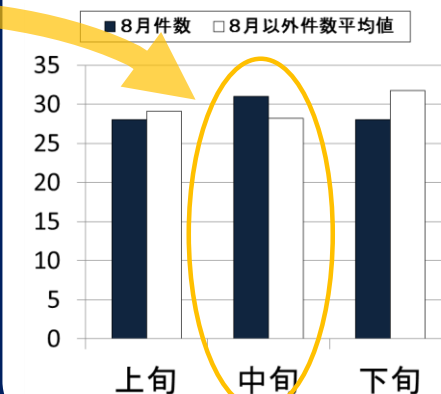
事故発生状況が大きく変化

8月

お盆時期の中旬は人身事故件数は減少しますが、**死亡事故は多発**します。



<過去5年 旬間別死亡事故発生件数>



※ 過去5年間（H24～H28）の8月に発生した人身交通事故等の状況です。

お盆時期の交通死亡事故の特徴

- 特に**西尾張・東三河**で多発
- **高齢歩行者**が道路横断中、多数被害に
- **朝、夕**の時間帯に多発

名古屋市内は、下旬に多発する傾向があります。



- お盆時期は、高齢者が横断中に多数被害に遭っていますので、ドライバーの方は、高齢者を見かけたら気を配るなど、一層安全運転に努めてください。
- お盆の連休明けは、休み疲れや暑さ等から、注意力散漫が原因と思われる死亡事故の発生が懸念されます。県警察としましては、幹線道路を中心に街頭活動を強化します。